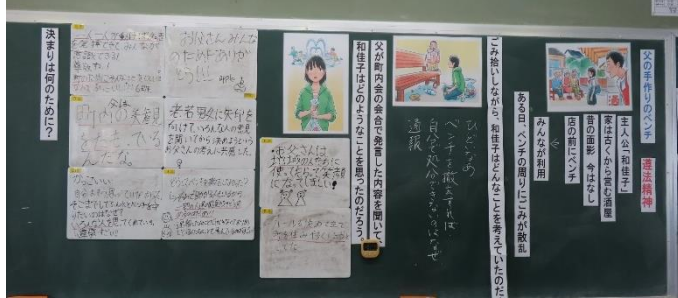


川口市立仲町中学校

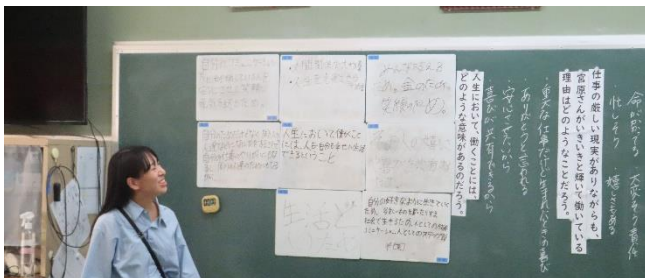
〈授業の様子〉 内容項目: 遵法精神・公共心 B-(10)



〈生徒のふりかえりより〉

- ・人々が平和に平等に仲良く生活するためには、統一したルールがないと、人はそれぞれ価値観が違うから、ある人がこの行動は間違っていると言っても、ある人はこの行動は正しいと言うことがあるから、これはいい、これはだめをはっきりさせることが大切。だから、決まりは守らなければいけない。決まりは人々の暮らしをよりよくし、一人でも多くの人々が住みやすい環境であるためにある。学校生活でも、多くの人のいいことと悪いことの違いがわかるように統一しなければならぬから決まりは大切なのだと考える。
- ・みんなが暮らしやすく、過ごしやすい町、集団をつくるために決まりはある。だめなこと、よいことをはっきりさせておけばみんなが正しい行動をとれる。たくさんの人と仲良くなるため、自分たちの決まりを作っておけば、人と人の友好関係をつくれる。

○内容項目:C(13) 勤労



- ・仕事は、お金のためだけではなくて、人の笑顔や幸せのためにもやるのだということを改めて感じました。私も将来に向かって走っていきたくです。
- ・人のためにやることは自分のためにもなるとわかった。働くうえで人とのコミュニケーションや関わることは大切だとわかったから、今の内からできることはしていこうと思った。
- ・仕事をするということは、自分のことだけではなく、周りの人たちのためだということを改めて考え直すことができました。自分がやるべきことをやることが大切だとわかったので、自分の将来に向けてそれができるよう、当たり前のことを当たり前に行っていきたいと思った。

〈学校全体で取り組む道徳教育〉

【特別活動の時間との関わり】 一生徒の心を育むために…

*「いじめについて考える授業」



生徒会を中心に、全校で「いじめ」について考え、「いじめ」を他人事とせず、「いじめを許さない仲町中」にしていくことをみんなで確認しました。

*ピアサポート&校歌指導



生徒の自主的な活動を積極的に行い、先輩と後輩、そして仲間とのつながりを大切にします。

【道徳教育の要としての授業】



・いじめをしない環境づくりやお互いを思って生活することが大切なんだと感じました。改めてこれからの生活で自分の言葉に責任を持っていくようにしていきたいです。そして、いじめと遊びの違いをみんなで理解していけるようにしたいです。

1学期の授業参観にて。1・2年生はすべてのクラスで授業を公開。「いじめ」についてみんなで考えました。